

JIS

ディーゼル機関－燃料噴射ポンプの 取付寸法－第4部：端面フランジ取付式 高圧サプライポンプのフランジ

JIS D 3603-4 : 2026

(ISO 7299-2 : 2021)

(JSAE)

令和8年3月23日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	田 辺 新 一	早稲田大学
(委員)	安 部 泉	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	江 坂 行 弘	一般社団法人日本自動車工業会
	大 瀧 雅 寛	お茶の水女子大学
	奥 野 麻衣子	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社
	片 山 英 樹	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	鐘 築 利 仁	一般財団法人日本規格協会
	鎌 田 敏 郎	大阪大学
	倉 片 憲 治	早稲田大学
	越 川 哲 哉	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	小 山 明 男	明治大学
	是 永 敦	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	椎 名 武 夫	千葉大学
	寺 家 克 昌	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	高 津 章 子	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	高 辻 利 之	一般社団法人日本計量機器工業連合会
	田 淵 一 浩	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	俵 木 登美子	一般社団法人くすりの適正使用協議会
	水 流 聡 子	東京大学
	廣 瀬 道 雄	一般社団法人日本鉄道車輛工業会
	星 川 安 之	公益財団法人共用品推進機構
	細 谷 恵	主婦連合会
	増 井 慶次郎	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	山 内 正 剛	国立大学法人信州大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 21.12.21 改正：令和 8.3.23

官 報 掲 載 日：令和 8.3.23

原 案 作 成 者：公益社団法人自動車技術会

(〒102-0076 東京都千代田区五番町 10-2 五番町センタービル TEL 03-3262-8211)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 田辺 新一)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省イノベーション・環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 要求事項	2
4.1 一般	2
4.2 寸法及び許容差	2
4.2.1 フランジ-1形	2
4.2.2 フランジ-2形 (オルダムカップリング結合用)	3
4.2.3 フランジ-3形	4
4.2.4 フランジ-4形	5
4.2.5 フランジ-5形 (オルダムカップリング結合用)	6
4.2.6 フランジ-6形	7
4.2.7 フランジ-7形	8
4.2.8 フランジ-8形	9
4.2.9 フランジ-9形	10
4.2.10 フランジ-10形	11
解 説	12

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、公益社団法人自動車技術会（JSAE）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS D 3603-4: 2009** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS D 3603 規格群（ディーゼル機関－燃料噴射ポンプの取付寸法）は、次に示す部で構成する。

JIS D 3603-1 第 1 部：円筒面座取付式列形ポンプ

JIS D 3603-2 第 2 部：平面座取付式列形ポンプ及び高圧サプライポンプ

JIS D 3603-3 第 3 部：端面フランジ取付式燃料噴射ポンプのフランジ

JIS D 3603-4 第 4 部：端面フランジ取付式高圧サプライポンプのフランジ

ディーゼル機関—燃料噴射ポンプの取付寸法—

第4部：端面フランジ取付式高圧サプライポンプの フランジ

Diesel engines—Mounting dimensions of fuel injection pumps— Part 4: Flanges for end flange-mounting high-pressure supply pumps

序文

この規格は、2021年に第2版として発行されたISO 7299-2を基に、技術的内容及び構成を変更することなく作成した日本産業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある参考事項は、対応国際規格にはない事項である。

1 適用範囲

この規格は、ディーゼル機関に用いるコモンレール燃料噴射システム用の端面フランジ取付式高圧サプライポンプ（以下、ポンプという。）を機関に取り付けるために、取付け互換性上必要な、10種類のフランジの寸法に関する要求事項について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 7299-2:2021, Diesel engines—End-mounting flanges for pumps—Part 2: High-pressure supply pumps for common rail fuel injection systems (IDT)

なお、対応の程度を表す記号“IDT”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“一致している”ことを示す。

2 引用規格

この規格には、引用規格はない。

3 用語及び定義

この規格には、定義する用語はない。